



れんげ畑

鴻巣市立鴻巣中央小学校
令和2年3月号

学校教育目標
キャッチフレーズ
ホームページ

【知】友と学ぶ子 【徳】心の豊かな子 【体】体をきたえる子
「はきはき・にこにこ・きびきび」
<https://kochuo-e-konosu.edumap.jp/>

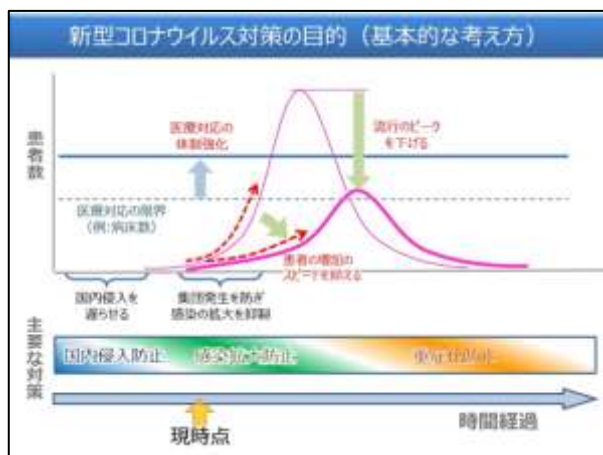
児童数375人

全国の学校休校

校長 清水 励

3月となりました。学年末のひと月は、この一年間を振り返り、次のステップへの大切な準備期間となりますが、安倍内閣総理大臣より「新型コロナウイルス感染症への対応」として、「全国の学校を休校にする」という大規模で異例の措置をとる要請が示されました。現時点（2月28日午前）では、鴻巣市としての対応が不明のため、具体的なお知らせはできませんが、各御家庭に休校に伴うお子さんへの対応をお願いすることが十分考えられます。皆様には、状況に御理解いただき、今後の対応についての御協力をよろしくお願いいたします。（別紙の手紙を参照）

休校に伴う様々な心配はございますが、各御家庭におかれましても「子供たちの安全を第一に考えた判断と行動」を、よろしくお願いいたします。「新型コロナウイルス感染症」の今後の感染拡大自体を避けることは難しいけれども、「拡大の仕方をおさえること」は可能であり、拡大をおさえるためには、「今後の1～2週間の過ごし方」は、とても重要であり、ターニングポイントとなる期間とのことです。



左のグラフは、厚生労働省のホームページに掲載されているものです。現時点における感染拡大防止に向けた積極的な取組の重要性が分かるものです。この時期に、考えられるあらゆる拡大防止対策を講じることは、単に患者数の増加を防ぐだけでなく、増加スピードを緩やかにすることにつながり、それは、国内の医療体制等を整える準備期間に生むことにつながります。もしも、医療体制を上回る患者数となった時には、様々な悪い連鎖が予想されます。

「突然の休校」という措置は、各御家庭にとっても、多くの心配（お子さんだけの留守番、学習面の遅れ

など）があると存じます。しかし、「ここ1～2週間の感染拡大防止における重要性」と「大規模な感染拡大が起こりうる学校という場所の特性」に御理解いただき、皆様の御協力をいただきますよう、重ねてお願いいたします。

あわせて、これを機に「新型コロナウイルス感染症」に対する危機管理意識とともに、「自分の身は自分で守る」という自助の意識をさらに高めていきたいと思います。

今後、学校からの連絡は、「学校ホームページ」や「連絡メール」で行うこととなりますので、お時間のある時に、こまめに御確認いただきますようお願いいたします。

また、もしも、お子さんや御家族が「新型コロナウイルス感染症」を診断された場合や、濃厚接触者となった場合には、速やかに学校まで御連絡いただきますよう、よろしくお願いいたします。

今年度最後の学校日より、このような内容になったことはとても残念ですが、一日も早い状況の改善を信じて、学校・家庭・地域が行えることを協力し合いながら進めていきたいと思います。今年度の皆様の御支援と御協力に、心より感謝申し上げます。